

(塩冶) 第二共同研究棟 改修

■ 当施設は、医学科や生命科学の教育・研究推進を支援する総合科学研究支援センター（R1・生体部門）が高度生命科学研究機器を一元管理・運用している重要な施設である。2022年度には新興感染症に対する次世代ワクチンの開発や治療用抗体等に関する研究開発を推進するとともに、迅速な評価・社会実装を可能とする高度人材を育成する活動拠点としても整備した。

■ 工事場所：出雲市塩冶町89-1（島根大学塩冶団地構内）

■ 延床面積：1,234㎡

■ 建築面積：395㎡

■ 構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上3階建

■ 設計：（建築）（株）阿波設計事務所

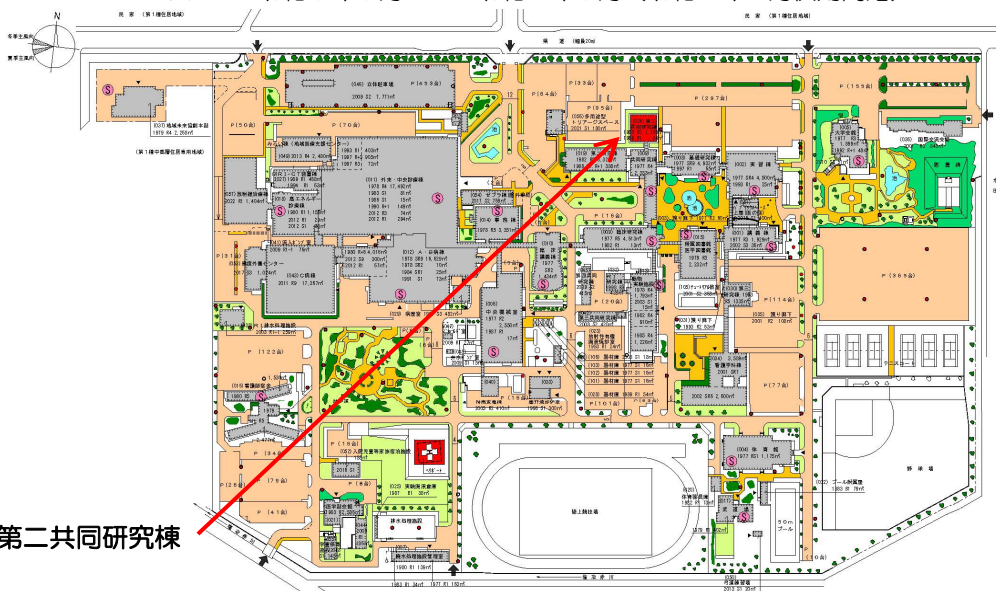
（設備）（株）ティビエム

■ 施工：（建築）岩崎建設（有）

（電気）（株）三友電工

（機械）（株）八雲水機

■ 工期：令和6年9月～令和7年3月（令和7年4月供用開始）



第二共同研究棟



■ 外観



■ 2階フリーラボ5



■ 2階BSL3実験室



■ 2階BSL3用空調機（屋上機械室内）



■ 屋上ドラフトチャンバー用排風機



■ 2階BSL3用チラー（屋上室外機）